

《マックスバリュ中部株式会社》2007年度一般事業主行動計画認定企業

所在地:松阪市 業種:小売業

従業員数:約6,640人(男性約1,720人・女性約4,920人)(非正規従業員含む)

『『男性育児休業取得者1名以上』を行動計画の目標に掲げ、全社で取り組む』

男性の育児休業取得を促進するため、共働き家庭の育児モデルプラン「育児参加計画書」を作成し、これに沿って男性も子育てに参加するよう社員に働きかけました。また、男性の育児休業取得事例を社内報で取り上げ、他の男性社員にも取得を呼びかけました。

【育児休業取得状況】

H17年度～H19年7月:女性の出産者全員、男性1人

《育児休業者の声》多気店畜産部チーフ 高森 俊之氏 取得期間:6日間

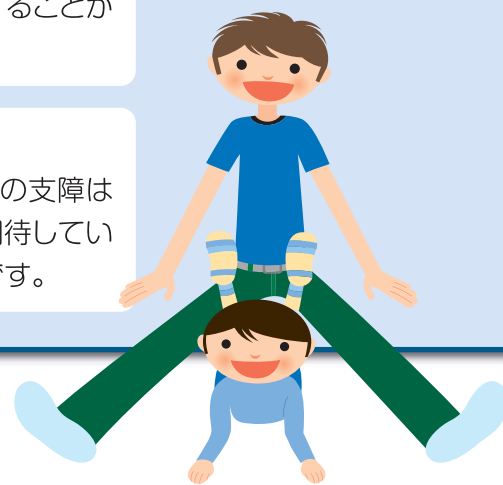
育児休業制度について新聞やテレビなどで特集が組まれ話題となり、興味を持ちました。育児を1人で24時間対応したことがなく、どのようにして子どもの感情に対応すれば良いかと思いましたが、妻がいなくても不安にさせないよう子どもに声をかけコミュニケーションをとるようにしました。普段、子どもと接する時間が少なく、妻に任せきりであったと感じました。育児休業をしたことで、育児の難しさ、大変さを実感でき、また、妻との意識の共有ができて良かったと思います。

《上司の声》多気店店長 井坂 利幸氏

今回の育児休業は本社、人事部、商品部の支援もあり、円滑に実施することができました。

《人事担当者の声》執行役員人事部長 竹内 桂一氏

当社としては初めての男性の育児休業でしたが、休業による業務への支障はほとんどありませんでした。男性の育児休業取得のモデル事例として期待しています。今後の課題としては代替要員を充当する仕組みを構築することです。



《三菱化学株式会社 四日市事業所》2007年度一般事業主行動計画認定企業

所在地:四日市市 業種:製造業 従業員数:約1,300人(男性約1,150人・女性約150人)(非正規従業員含む)

「仕事と育児両立支援ガイドブックを作成し、両立支援の認知度アップ」

「男女とも・長く・元気で・現役で」を目標に働いてもらえるような職場づくりを目指し、仕事と家庭の両立支援に関する多くの取組を行っています。会社と労働組合との研究会を開催して検討を続けたり、組合員からの聴き取りを行い、社員のニーズや生の声を大切にしています。また、社内諸制度や公的制度、育児休業者の体験談等を「仕事と育児両立支援ガイドブック」にまとめ、活かした情報や両立のためのヒントとして提供しています。

【育児休業取得状況】

当該事業所:女性は年間約10人程度、男性1人(平成18年)